

日本版BTV連携協議会の活動 (2024年11月～2025年10月)

勉強会やJNTOとの意見交換の実施

- マナー啓発や観光マネジメント等の共通課題をテーマに、計3回の勉強会を実施。
※第4回は補助金等の実績や活用方法について12/11に開催予定。
- また、JNTOを訪問し、持続可能な観光の最新の動向の情報共有や、効果的なプロモーションの意見交換を実施。

【勉強会】

| 日時 | テーマ | 講師 |
|---------|-----------------------|---|
| ① 3月21日 | 効果的なマナー啓発とオーバーツーリズム対策 | 美瑛、白川、ニセコ <ゲスト> 京都府京都市、広島県廿日市市 |
| ② 6月5日 | カーボンニュートラルに向けた取組み | ニセコ、白馬 <ゲスト> 高山 傑氏（株式会社スピリット・オブ・ジャパン・トラベル代表取締役） |
| ③ 9月10日 | 観光マネジメント体制 | 美山、奥松島、西川 |

【JNTOとの意見交換会】

- ・第1回2024年1月28日
- ・第2回2025年7月25日



現地訪問

○アップグレードプログラム間の交流（山古志地区、白山地区が明日香村を訪問）

- 開催日：2025年7月11日
- 開催地：明日香村
- 参加者：明日香、山古志、白山
- 概要：
 - 明日香村からは、メンタリングプログラムの内容やファストトラック申請までのプロセス・体験について共有。
 - また、BTVの評価観点に照らしながら、石舞台古墳や、棚田オーナー制度、古民家を活用した宿泊施設等を持続可能な取組に関する現地視察を実施。



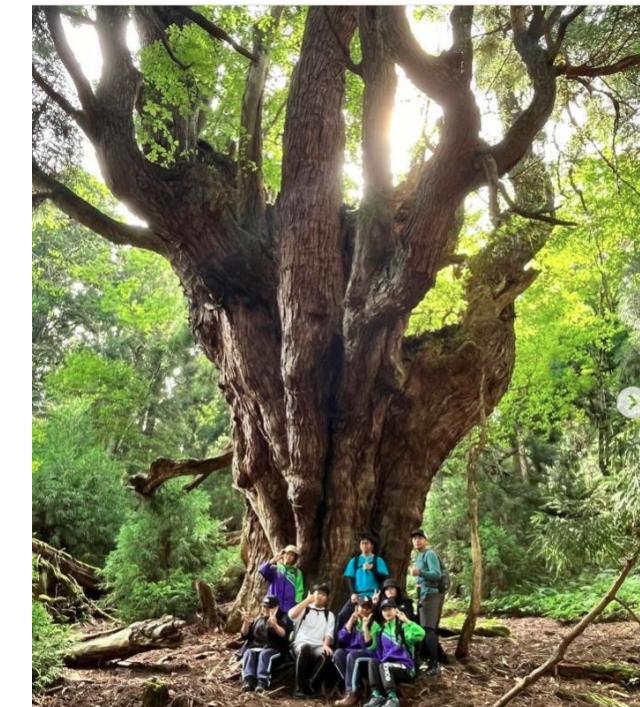
現地訪問

○ 地域間の交流

- 開催日：2025年10月24日
- 開催地：岐阜県白川村
- 参加者：南丹市、美山町DMO、（美山町）かやぶき保存会、白川村、一般財団法人世界遺産白川郷合掌造り保存財団
- 目的：観光課題・対策に関する情報共有



- 開催日：2025年11月10日
- 開催地：美山町
- 参加者：ニセコ高校（グローバル観光コース担当教師）、美山DMO
- 目的：ニセコ高校生（グローバル観光コース）での交流



niseko_highschool • フォローする ...

今回私たちは、京都の美山町に持続可能な観光地づくりを学びに来ています！今日は京都大学が京都大学芦生研究林として管理している、芦生の森のトレッキングツアーに参加しました。芦生の森は、日本の中でも他にないほど豊富な生態系を育んでいて、1000年以上も生きている杉の巨木などもある、手付かずのとても貴重な天然林です。年間に入林できる人数も制限していて、許されたガイドさんとのツアーでなくては入れない、とても貴重なところです。杉の葉が敷き詰められた柔らかい地面を感じながらのトレッキングは、北海道の山とは違った空気を感じる、とても新鮮な体験でした。「クマはぎ」とも呼ばれる、クマが皮を剥いだ後の木をたくさんみたり、1000年以上も生きている巨大な杉も多数見たり触れることができ、自然の広大さ、偉大さを感じる1日となりました。

いいね！111件

2024年9月25日

国際ネットワークへの参画①

■ BTV第2回年次会議

- 開催日：2024年12月9日（月）
- 開催地：ベトナム、ホイアン
- 参加者：BTVネットワークに参画する約30地域、約50名の他、加盟国政府等
※日本からは美山、奥松島、明日香、山古志が参加



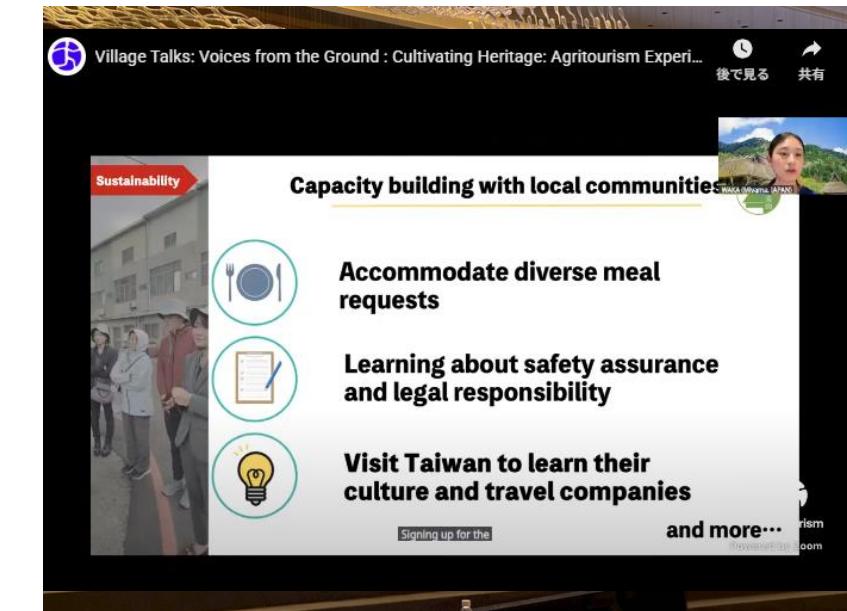
- 主な内容
- 国・地域レベルの活動の優良事例に関するプレゼンテーションで、美山が日本版BTV連携協議会を代表して、日本版BTV連携協議会（Japan Chapter）の立ち上げの背景や経緯、体制、行動理念等を発表。
- 明確な組織や仕組みが構築されている例はまだ他になく、参加者及びUN Tourism本部からも高い関心が示された。
- BTVネットワークの今後の活用に関するディスカッションでは、地域別やテーマ別にグループを組成すること等が提案された。



国際ネットワークへの参画②

■ BTV第3回年次会議

- 開催日：2025年10月17～18日（金）
開催地：中国湖州市
- 参加者：
 - ・BTVネットワークに参画する75地域、約150名の他、加盟国政府等
 - ※日本からは美山、奥松島、明日香が参加。
 - ※美山が協議会及びニセコとの人的交流についてプレゼンテーションを実施
 - ※2025年BTV認定地域の発表・トロフィー授与式が開催（明日香、高野山、小豆島、土庄）



■ オンライン研修 (Village Talks)

2025年4月9日

『生きる遺産—地域が生み出す新しい文化継承のかたち』（白川発表）

テーマ：合掌造り集落の保全政策

2025年9月25日

『遺産を育む：現場から見るアグリツーリズム体験』（美山発表）

テーマ：没入型の農村体験：美山の教育型ファームステイ・プログラム



デジタルパンフレットの作成(合同プロモーション)

- BTVの概要や魅力を地域の言葉で分かりやすく伝え、国内外に発信するため、美山・山古志を中心に協議会にてデジタルパンフレット（日英併記）を作成。
- 完成後は、各地域やUN Tourismアジア太平洋地域事務所のHP、BTVのSNS等に掲載予定。
※今年度新たに追加となったBTV地域についても、今後追記予定。



美山町
[京都]
固定地図

人の暮らしがかやぶき屋根をつくる

The thatched-roof landscape is the accumulation of human life.



京都市の北郊にある南丹市美山は、日本の原風景と言われる「かやぶきの里」はじめ、四季の風景、食の楽しみ、住民によるガイドツアーなどが魅力です。暮らしながら旅する体験を通じて、次世代へ景観をつなぐ観光まちづくりを進めています。

Miyama in Nantan City, northern Kyoto, is home to "Kayaibuki no Sato," a thatched-roof village that embodies Japan's rural charm. Visitors enjoy its seasonal scenery, local cuisine, and resident-guided tours. Blending daily life with travel, the community promotes tourism that preserves its landscape for future generations.

美瑛町
[北海道]
固定地図

丘が重なる、色彩のまち美瑛

Hills upon hills, softly entwined — a town painted in hues: Biei.



なだらかな丘に広がる畑が織りなす「パッチワークの路」。季節ごとに色を変える風景と、青い池や白い雪などの青と白かな水景も魅力です。ゆっくりと走るドライブやサイクリングで、丘を渡る風と空の広がりを感じながら、美瑛ならではの時間をお楽しみください。

The Patchwork Road winds through tender hills where fields ripple in the hush of seasons. Blue Pond and Shirahige Falls glimmer pure mirrors of time and light. Breathe the wind as you wander or ride — benefit an endless sky in moments that belong only to Biei.

実務者会議の開催(オンライン)

- 今後の協議会の進め方や合同プロモーションについて、計4回の実務者級会議を実施。

【概要】

○2025年1月28日

- ・今後の勉強会の開催について
それぞれの地域が抱えている課題や関心のある事項等を整理。
その上で、共通項をもつ地域でワーキンググループを作るのも一つの方法。

・合同プロモーションについて

誘客や集客のためのプロモーションではなく、BTVの価値を打ち出す。観光客のマナーやルールについても、併せて発信する。そのためにもBTV地域とはどのような観光地であるかを言語化する。



○2025年5月30日

- ・今後の連携事項について
総会における取組成果（BTVのもとで皆が集まつたからこそ出来る新しい取組）については引き続き要議論
- ・合同プロモーションについて
コアバリュー（BTVとは何か）をわかりやすく伝えるツール（例：デジタルパンフレット）の作成に当たり、希望者でWGを行う。

○2025年9月17日/2025年10月28日

- ・第2回BTV連携協議会実務者会議について

【参考】世界のベストツーリズムビレッジのネットワーク



319

地域

[2021 to 2025 editions]

64か国

※内236
ベストツーリズムビレッジ



【参考】日本のベスト・ツーリズム・ビレッジ ネットワーク

※2025年10月末時点

ベスト・ツーリズム・ビレッジ 12地域

